

## 1. 事業実施の状況

○新型コロナウイルス感染症の終息の兆しが見えない状況が続いているため令和3年度に策定した事業継続計画(BCP)を見直し、①利用者様の安全確保 ②サービス提供の継続 ③職員の安全確保に取り組みました。さらに「感染症マニュアル」を基にあらゆる状況を想定したシミュレーション訓練を繰り返し実施しました。そのためクラスターが発生した際には訓練を生かし速やかに対応することができました。しかし実際にクラスター対応を実施した結果、まだまだ不十分な点が多く感染症への対応を強化することに継続して取り組んでいきます。また利用者様、職員だけでなくご家族にも日々変化する情報に対して新たな説明を加えたり繰り返し伝えたり等の工夫をして「わかる言葉」で丁寧にお伝えして情報の共有化を図りました。情報の共有化は継続して取り組んでいきます。

○愛正園の職員配置基準は数字上充足していますが、利用者様へのより高品位なサービス提供また利用者様の高齢化・重度化・重症化に伴い年々増大、増幅、多様化する支援内容や支援の必要量から考えると現実的な質的人員不足は否めません。人員確保・定着については継続して取り組んでいきます。

○利用者様の重度化・重症化、さらに疾病の重症化も顕著になっており、医療的ケアの必要性の増大と共に、求められる医療的ケアの難度が高くなってきていることが益々顕著になってきました。地域の医療機関との連携強化に努めるとともに、利用者様お一人おひとりの生活環境の改修改善等のサービスのあり方を改めて見直し、求められる医療的ケアの提供に取り組みました。来年度以降も継続して取り組んでいきます。

○非常災害に備えて事業継続計画(BCP)は策定していましたが、現状を把握しながら見直しを実施しました。

○「障害者の虐待防止」「障害者の差別解消」「施設における身体拘束・安全保護」「リスクマネジメント」等については継続して取り組みました。また社会福祉法人の地域貢献の一環として地元高萩市はじめ近隣市町村との協力体制構築については、新型コロナウイルス感染症対策のため十分な取り組みはできませんでした。

○愛正園は「高萩市に愛正園がある・愛正園に行けばゆっくり入浴ができる・美味しい食事が食べられる・暖かいベッドで眠れるなど、地域で暮らす障害者にとって安心できる場を提供する」というシンプルかつ変わらない「地域の中の入所施設」の役割支援を続けてきました。そして利用者様の安全な生活、職員が安心して働ける職場環境を守ることも継続して取り組んでいきます。

### ○施設入所支援

今年度も医療的ケアの必要とする重度障害者や現在グループホームに入所中の障害者のご家族、また家族の高齢化により介護負担の増大から施設入所を希望される重度の在宅障害者のご家族等多種多様な方面から入所相談がありました。また利用者様の重

度化・重症化、さらに疾病の重症化の顕著な表れの一つとして長期的入院治療が必要との診断を受け、止むを得ず施設利用契約解除を希望された利用者様が例年より多くおられました。施設利用契約解除後、ご希望により個別に入院支援契約を締結し支援を継続しました。

#### ○生活介護サービス

家庭の事情、介護者の都合等から日中の介護者不在の在宅障害者支援、また入浴機器を使っでの入浴等、施設だからこそ提供できるサービスを希望される地域の障害者にサービスを提供しています。しかし今年度は新型コロナウイルス感染症対策を最優先したため十分なサービス提供ができませんでした。地域の感染状況を把握しながら従来のあたりまえの生活介護サービス提供に戻していけるよう取り組んでいきます。

#### ○短期入所事業

障害者ご自身やご家族の都合に合わせた一定期間の利用、また介護者の都合や介護者不在によって居場所がなくなってしまった障害者の長期の利用等多種多様な利用目的に対応していました。しかし生活介護サービス同様に新型コロナウイルス感染症対策を優先したため十分なサービス提供ができませんでした。更に定期的に或いは新規に利用を希望される障害者ご自身やご家族が新型コロナウイルス感染症罹患を懸念して、利用をキャンセルされることも続きました。安心してご利用していただけるよう感染症対策に更に取り組む、そしてその取り組みをご理解いただけるよう情報の提供を工夫していきます。継続して地域の感染状況を把握し従来のあたりまえの短期入所サービス提供に戻していけるよう取り組んでいきます。

#### ○ 日中一時支援事業

市町村の地域生活支援事業の一つで、高萩市を含む近隣のいくつかの市町村と提携しています。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響もあり利用希望はありませんでした。地域の感染状況を把握しながらあたりまえの日中一時支援事業サービス提供に戻していけるよう取り組んでいきます。

#### ○ 指定特定相談支援事業

実施している事業所が大変少ない実状があり多数の相談依頼を受けています。相談支援専門員2名体制で地域との連携を図りながら相談支援事業に対応しました。

## 2. 施設運営管理（令和4年3月31日現在）

### （1）利用者の状況

○利用者定員（生活介護事業 65名・施設入所支援 60名）

施設入所支援	男性	女性	平均
現在数	27名	33名	
平均年齢	55.1歳	57.5歳	56.5歳
平均入所期間	9.3年	12.6年	11.1年

○障害程度区分（障害者のみの区分…障害児は区分が三段階のため除く）

施設入所支援		生活介護事業（含入所者）		短期入所	
区分1	0名	区分1	0名	区分1	0名
区分2	0名	区分2	0名	区分2	0名
区分3	0名	区分3	1名	区分3	1名
区分4	1名	区分4	4名	区分4	3名
区分5	1名	区分5	8名	区分5	7名
区分6	58名	区分6	71名	区分6	13名
合計	60名	合計	84名	合計	24名
平均区分	5.9	平均区分	5.8	平均区分	5.5

○入退所者数

退 所			入 所		
月 日	人数	備 考	月 日	人数	備 考
令和4年 5月 4日	1	死亡	令和4年 5月 6日	1	
令和4年 6月 3日	1	死亡	令和4年 6月 4日	1	
令和4年10月31日	1	入院	令和4年11月 1日	1	
令和4年11月16日	1	死亡	令和4年11月17日	1	
令和4年12月26日	1	入院	令和4年12月27日	1	
令和5年 2月19日	1	死亡	令和5年 2月20日	1	

○短期入所事業

	障害者短期入所			障害児短期入所			生活介護事業		
	実人数	延人数	日 数	実人数	延人数	日 数	実人数	延人数	日 数
4月	23	169	513	0	0	0	26	412	412
5月	25	160	514	0	0	0	26	432	432
6月	25	147	510	0	0	0	26	440	440
7月	17	135	435	0	0	0	22	321	321
8月	14	121	414	0	0	0	14	312	312
9月	15	127	426	0	0	0	15	318	318
10月	15	130	424	0	0	0	15	301	301
11月	14	101	352	0	0	0	14	272	272
12月	14	128	410	0	0	0	14	301	301
1月	13	113	370	0	0	0	13	275	275
2月	12	87	249	0	0	0	12	207	207
3月	10	69	244	0	0	0	10	191	191
合計		1,487	4,891					3,782	3,782

・短期入所（定員 20 名）の利用率は、前年度の 87.8%に対して 4 年度は 67.0%と大きく減少しました。その主たる原因は、利用者様或いはご家族様がコロナ禍で利用を控えられたこと、愛正園がコロナ対策のため利用を制限せざるを得なかったことが考え

られます。

○地域生活支援事業

●日中一時支援事業 (5市町村と契約)

援護機関	人数	援護機関	人数
高萩市	0名	常陸太田市	0名
北茨城市	0名	大子町	0名
日立市	0名		

(2) 職員の状況

○職員数

(名)

施設長	サービス 管理責任者	事務員	生活支援員	看護師	栄養士	調理員	嚙医	OT	その他	合計
1	2	4	32	5	2	4	(2)	(1)	17	67

○職員研修

新任職員研修	2回	施設内研修	8回
施設外研修 オンライン・動画配信研修 集合研修	22回 1回	防災訓練	7回
法人研修	1回		

- ・施設外研修はオンライン・動画配信研修が主でした。
- ・日本赤十字社の赤十字救急法養成講習は、日本赤十字社茨城県支部から新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から当面の間中止すると通知がありました。

○資格取得の状況

社会福祉士	2名	サービス管理責任者(有資格)	9名
社会福祉主事	10名	介護支援専門員	2名
栄養士	2名	調理師	5名
看護師	1名	管理栄養士	0名
准看護師	4名	健康咀嚼指導士	2名
たん吸引等実施研修終了 (不特定の者)	7名	たん吸引等実施研修終了 (特定の者)	2名
介護福祉士	30名	住環境コーディネーター(2級)	1名
衛生管理者	2名	障害者相談支援従事者(有資格)	4名
ホームヘルパー・介護職員 初任者研修終了	15名	心理カウンセラー	1名
危険物取扱者(乙種)	0名	甲種防火管理者	9名
産業廃棄物管理責任者	2名	介護福祉士養成実習指導員	2名
ピアヘルパー	1名	安全運転管理者	1名

社会福祉会計	2名	認知症ケア専門士	1名
--------	----	----------	----

### 3. 利用者支援に関する委員会活動報告（抜粋）

愛正園は当年度の事業計画目標を細分化し、それぞれの担当委員会を通じてその実現を図ってきました。永年に亘るこの手法が、現在の愛正園の大きな基礎になったことは確かです。「愛正園らしい自立支援」を実現するために、各担当が新たな創意工夫をすることをテーマに積極的に活動しました。

#### A 運営管理部門（抜粋）

○愛正園運営委員会は、愛正園の進むべき方向や解決すべき問題をその都度確認・検討してきました。さらにそのことを職員にその都度わかりやすく説明しました。また愛正園運営の中核として、各セクション毎に継続して実施していることについても、必要に応じて検討し対応してきました。

○虐待・差別解消法対応委員会は、任命された虐待防止マネージャーを中心に障害者に対する虐待や差別などについて理解を深め、職員個々の意識を高めていくためしっかりと勉強会を続けてきました。また虐待・差別解消法対応委員会の中に●行動支援検討委員会(身体安全保護)●危機管理対策委員会(事故防止)を設け、身体安全保護の徹底と急増した事故の原因の調査し予防策を講じました。今後も引き続き取り組んでいきます。

○施設内研修委員会は、常に最新かつ高度な情報取得の場、また今必要とする知識や技術の取得手段の場を提供しました。今、実施すべき研修を、今、それを必要とする職員に、より適時適切に提供し職員の資質の向上と人材の育成を図りました。また新型コロナウイルス感染症対策のため8月、9月、1月、2月は中止としました。

4月	虐待について 外部研修参加報告 ・虐待をしないためのスピーチロック防止研修(Zoom オンライン) ・障害者虐待防止、権利擁護研修(オンライン) ・障害者虐待防止マネージャー研修(インターネット配信) 施設・地域における障害者虐待防止チェックリスト(職員セルフチェックリスト実施)
5月	外部研修参加報告 ・令和4年度社会福祉施設等新任職員研修(Zoom) ・全国身体障害者施設協議会第34回経営セミナー(オンデマンド配信)
6月	令和3年度愛正園決算報告 外部研修参加報告 ・全国身体障害者施設協議会第34回経営セミナー(オンデマンド配信)
7月	医療的ケアについて(基礎編) ・薬について ・喀痰吸引法 ・酸素吸入法 ・胃ろうについて

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インシュリン注射</li> <li>・デキストロチェスト</li> <li>・膀胱留置カテーテルについて</li> <li>・ストマーについて</li> </ul> 感染症について(基礎編)
8月	※新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
9月	※新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
10月	施設・地域における障害者虐待防止チェックリスト(職員セルフチェックリスト実施)
11月	個別支援の実現に向けたケアガイドラインについて(基礎編)
12月	外部研修参加報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度愛正会新人フォローアップ研修</li> <li>・全国身体障害者施設協議会第10回職員スキルアップ研修</li> </ul>
1月	※新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
2月	※新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
3月	令和5年度事業計画について

○**職員の健康管理委員会**は、施設の財産である職員一人財が心も体も健康でいられるよう常日頃から職員個々の状況や状態について把握してきました。そのために職員健康診断として、特定業務従事者対象職員の健康診断及び腰痛検診を年2回実施、また生活習慣病予防健診対象職員の健診を年1回実施しました。また職員の健康相談にも常時対応しています。

○**新型コロナウイルス感染症対策委員会**は、BCP・マニュアルを見直し、状況変化に応じたマニュアルを整備し随時提供できるように取り組みました。また嘱託医・保健所の指導を受けながら、新型コロナウイルス感染者に対して愛正園版新型コロナウイルス感染症対策マニュアル&BCPを活用し生活全般の支援を行えるよう取り組みました。

## B 生活支援部門 (抜粋)

○**生活リハビリ委員会**は、昨年に引き続き障害の重度化、重症化、ADL機能の低下等の進行にともなう機能の「維持」、あるいはその低下、衰退速度をいかに最小限度に食い止めるかを課題として、作業療法士の指導を受けて取り組みました。

○**災害対策(防災)委員会**は、継続して防災計画、防災設備、避難誘導対策等を検討し訓練を実施しました。また災害時対応物品等準備担当は、防災備蓄の保管方法および災害発生時に利用者様および帰宅困難な職員などに対して漏れなく提供できるよう検討し準備してきました。引き続き取り組んでいきます。

4月	平面図を利用して、災害時の避難経路、避難方法について説明および愛正園内の消防設備の確認を行いました。
5月	火災を想定した災害の手順と避難経路および避難誘導の方法についての説明会を行いました。

6月	①消防署への通報の実施と確認 ②出火場所を想定した初期消火方法の確認 ③日中を想定した避難誘導訓練
7月	※新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
8月	※やすらぎの丘健康の杜 4 施設合同防災訓練は新型コロナウイルス感染対策のため中止となりました。そのため愛正園で予定していた非常食提供訓練も中止としました。
9月	※新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
10月	消防設備及び施設設備等について説明・確認を行いました。
11月	初期対応の確認を行いました。
12月	①消防署への通報の実施と確認 ②出火場所を想定した初期消火方法の確認 ③日中を想定した避難誘導訓練
1月	※新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
2月	※新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
3月	火災を想定した災害訓練の手順と避難経路及び避難誘導の方法、愛正園内の消防設備等について説明会を行いました。

### C. 行事部門（抜粋）

○行事総合委員会と栄養課は、毎月の暦に合わせた行事食を提供しましたが、8月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。

	毎月の暦の行事	行事食
4月	お花見会(満開の桜の下で) お花見お弁当	ちらし寿司お弁当 桜餅 抹茶 あさりのすまし汁
5月	端午の節句	変わりおにぎり(牛しくれ・ふきみ そ大葉) かつおのたたき みつばの和え物 大根の香づけ 卵豆腐のすまし汁 柏餅
6月	夏越の祓(なごしのはらえ)	ご飯 お刺身 松風やき みょうがの甘酢 すまし汁(とうが ん) 山芋とおくらの梅肉和え 和菓子(水無月)
7月	七夕飾り	七夕素麺 ウナギの白醤油握り 一口いなり カルピスゼリー れんこんのはさみ揚げ
8月	※新型コロナウイルス感染症対策 のため中止としました。	あんドーナツ(おやつ)
9月	お月見	栗おこわ スコッチエッグ 茄子の田楽風 月見まんじゅう 木の葉しんじょう

10月	ハロウィーン	パストラミビーフサンド 紫キャベツと豆のマリネ 南瓜グラタン コンソメスープ チーズムースタルト(リンゴのコンポート添え)
11月	イルミネーション点灯式	ビーフシチュー 白パン 冬の彩りサラダ 2層コーヒーゼリー
12月	お楽しみ会 ミニコンサート	マクドナルドバーガー(選択)
	クリスマス	ミートローフ バターロール サラダ セルクムムース
	餅つき会	4種餅(あん・きなこ・納豆・大根おろし) 年越しそば
1月	元旦	お雑煮 おせち重盛り合わせ
	年始行事食	外注食
	新年会	ご飯 お刺身 金平ごぼう 八つ頭の煮物 菜の花のお浸し 茶碗蒸し すまし汁 お汁粉
2月	節分祭	恵方巻き 菜の花の数の子和え かぶ漬け 節分汁 甘納豆
3月	ひなまつり	ちらし寿司 エビと空豆の春巻き アスパラのベーコンソテー お吸い物(手毬麩・三つ葉) レアチーズケーキ(ブルーベリーソースかけ)

#### ○コンサート企画実施担当

- ・4月、横倉理事長より令和4年度の愛正会入社式及び永年勤続表彰等については、新型コロナウイルス感染対策のため、愛正会全体での開催は中止とし各施設ごとで開催するようご指示がありました。そのため4月5日に横倉理事長・金川副理事長がご来園くださり永年勤続表彰式を行いました。翌日の4月6日の午前中にはぎの間にて利用者様も参加して新入職員辞令交付・企画委員委嘱状交付を行いました。また歌とピアノの演奏会を開催し、午後からお花見会を行いました。
- ・12月、歌とピアノのミニコンサートを行いました。
- ・1月、新年会・成人祝いを行いました。

入社式	4月	～ようこそ・ありがとう～ 歌とピアノ演奏	利用者様と職員
-----	----	-------------------------	---------



ミニコンサート	12月	歌とピアノ演奏	利用者様と職員
新年会	1月	新年会・成人祝い	利用者様と職員

○外部行事参加担当 毎年参加していました障害者スポーツ大会はじめ各団体・協議会・地域主催の行事は新型コロナウイルス感染対策のため中止になりました。

○施設内行事担当は、門松づくり、節分豆まき、ひな祭り、お花見、こいのぼり、七夕飾り等様々な季節行事を実施しました。

○自由活動企画委員会は、愛正園シアター・はぎの会クラブ・レクレーション等を企画実施しました。

- ・愛正園シアター（平成15年以来通算250回実施）

4月	東京リベンジャーズ	5月	怪盗グルーのミニオン大脱走
6月	竜とそばかすの姫		

- ・7月から3月は新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。

- ・はぎの会クラブ

	書道	カラオケ	絵画・手芸	俳句	麻雀
4月	3回	2回		1回	
	土曜・2回 日曜・1回	土曜・1回 日曜・1回	各自で活動	土曜・1回	
5月	3回	2回			
	土曜・2回 日曜・1回	日曜・2回	各自で活動	各自で活動	
6月	3回	2回			
	土曜・1回 日曜・1回 水曜・1回	日曜・2回	各自で活動	各自で活動	
	7月 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。				
8月 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。					
9月 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。					
10月 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。					
11月	2回	2回			
	土曜・1回 日曜・1回	土曜・1回 日曜・1回	各自で活動	各自で活動	
12月	2回	2回			
	水曜・1回	水曜・1回	各自で活動	各自で活動	

	日曜・1回	日曜・1回			
1月	4回	2回		1回	
	土曜・2回 日曜・2回	日曜・2回	各自で活動	土曜・1回	
2月	※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。				
3月	2回	2回			
	土曜・1回 日曜・1回	土曜・1回 日曜・1回	各自で活動	各自で活動	

・11月から3月(2月は中止)のクラブ活動は新型コロナウイルス感染症対策のため南棟利用者様と北棟・ポラリス棟利用様に分かれて行いました。

### ・レクリエーション

	実施回数	内 容
4月	日曜・1回	魚釣り
5月	日曜・1回	ピンポン玉転がし
6月	土曜・1回	輪投げ
7月		※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。
8月		※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。
9月	金曜・1回	塗り絵(赤い羽根共同募金のイラストカードに色付け)
10月	各棟で随時	創作活動(ハロウィン飾り・クリスマス飾り)
11月	土曜・1回	アニマルクレーンゲーム
	日曜・1回	
12月	土曜・1回	福笑い ポーリング
1月	日曜・1回	福笑い ポーリング
	土曜・1回	
2月		※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。
3月		※新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。

・毎年参加し作品を展示していた、高萩市ふくしボランティアまつり、高萩市文化祭、茨城県民文化センターで開催されるナイスハートふれあいフェスティバル、NPO 法人里山文化ネットワーク主催の「手作りひな人形まつり展」等が新型コロナウイルス感染症対策のため中止になりました。そのため施設内に展示する作品を作成しました。

#### 4. 地域交流に関する報告

- ボランティア交流・・清掃グループ(施設外園庭・遊歩道等)
- 地域交流・・新型コロナウイルス感染症対策のため地域交流は実施できませんでした。
  - ・高萩市社会福祉協議会赤い羽根共同募金街頭募金活動は施設内に募金箱を設置しました。

#### ○介護実習およびインターシップ(就業体験)受け入れ(人数・日数)

茨城県立高萩青松高校3年生①	4名	6日間
茨城県立高萩青松高校3年生②	4名	3日間
茨城県立高萩青松高校3年生③	5名	12日間
茨城県立高萩青松高校3年生	5名	1日間
茨城県立高萩高校3年生	1名	1日間
茨城県立磯原郷英高校3年生	1名	1日間

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため学校と相談し介護実習の日数の調整をしたり、補修時間を設けたりしました。

#### 5. その他の報告

- 利用者の健康管理・・定期健康診断(年2回)、歯科検診(年1回)、癌検診(年1回) 新型コロナウイルスワクチン接種 インフルエンザ予防接種等
- 指定特定相談支援事業所
  - ・障害福祉サービス利用等の相談については電話等で随時対応しました。
  - ・サービス等利用計画書およびモニタリング報告書は相談員2名で策定しました。

策定月	人数	計画書(案)	計画書	モニタリング
4月	39名	19	19	20
5月	15名	2	2	13
6月	25名	8	8	17
7月	12名	7	7	5
8月	7名	3	3	4
9月	30名	3	3	27
10月	16名	3	3	13
11月	19名	7	7	12
12月	25名	7	7	18
1月	10名	4	4	6
2月	9名	3	3	6
3月	25名	3	3	22